

「母の役割」 ～呪われても～

シリーズ・2 1世紀を生きる



母リベカの愛

～創世記 27章～

- 双子の兄弟：エサウとヤコブ
- 父イサクは兄を、母リベカは弟を愛した
- イサクの臨終の床でのリベカの計略
 - ヤコブにエサウのふりをさせ、イサクをだまして祝福を奪い取る
- もし嘘がばれたら、自分が「呪いを引き受ける」とリベカは言った



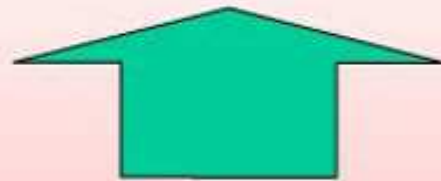
母性愛の特徴

- わが子を無条件で愛する
- わが子のためなら何でも与える
- わが子のためなら何でもする
- わが子のためなら自分がどうなってもよい（呪われてもよい）



母性愛の特徴

- わが子を無条件で愛する
- わが子のためなら何でも与える
- わが子のためなら何でもする
- わが子のためなら自分がどうなってもよい（呪われてもよい）



わが子限



母性愛の重要性

- 自分が大切な存在であると知る
 - 自分は愛される価値あると知る
- 受け入れられること、赦されることを知る
 - 心の安定を得る
- 人を愛する事の大切さ、方法を知る
 - タテ関係がヨコ関係を生む



母性愛の出所

- 自然発生的
 - 母親になると同時に起こる
- 後天的
 - 母親に愛された記憶に基づいて
 - 学習によって
- 割合は？



本物の母性愛

「キリストは、わたしたちのために呪いとなって、わたしたちを律法の呪いから贖い出してくださいました。『木にかけられた者は皆呪われている』と書いてあるからです。」

＜ガラテヤ書 3:13＞



本物の母性愛

- 神は私たちを無条件で愛しておられる
- 神は私たちのために独り子（イエス・キリスト）さえ与えられた
- その独り子は私たちの身代わりに罪の呪いを引き受けて下さった



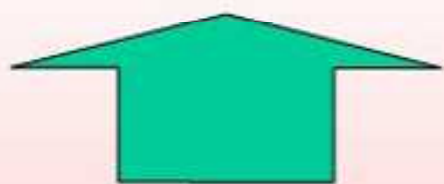
母性愛を失われつつある時代

- 愛し方が分からない母親の増加
- 総「母原病」化する21世紀
 - 自己確立・人間関係・心のバランス
- 歪んだ自己愛に走る人類



母性愛を失いつつある時代

- 愛し方が分からない母親の増加
- 総「母原病」化する21世紀
 - 自己確立・人間関係・心のバランス
- 歪んだ自己愛に走る人類



「呪われる愛」



「友のために自分の命を
捨てること、これ以上
に大きな愛はない。」

<ヨハネ福音書 15:13>

